

スマートフォン專業証券「One Tap BUY」へ投資！ ～「ナントCVC*投資事業有限責任組合(ナントCVCファンド)」による投資案件～

株式会社南都銀行(頭取 橋本 隆史)は、株式会社ベンチャーラボインベストメント(代表取締役 山中 唯義氏)と共同で設立した「ナントCVCファンド」から、このたび株式会社One Tap BUY(本社:東京都港区、代表取締役社長CEO:林 和人氏、以下「One Tap BUY」)に対する投資を行いましたので、以下のとおりお知らせします。

今回の資金調達により、One Tap BUYは新サービスに向けたシステム開発やマーケティング活動、サービスの利便性向上を推進する予定です。

当行は、同社と証券関連のサービス連携や顧客基盤・ノウハウの融合について協議し、お客さまの資産形成の発展や利便性の向上に一層努めてまいります。

※CVC…Corporate Venture Capital の略。投資家から資金を集めてキャピタルゲインを狙うファンドと異なり、本業との相乗効果を期待できる企業へ投資する仕組みのこと。

1. 投資先の概要

企業名	株式会社 One Tap BUY
所在地	東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー
設立年月	2013年10月31日
代表取締役社長CEO	林 和人
資本金	34億9,952百万円
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・2015年12月に第一種金融商品取引業者として登録、2016年6月より、米国株専用の証券取引アプリ「One Tap BUY」を提供、2017年2月に日本株ETFを、また、同年7月に日本株個別銘柄の取扱いを開始。 ・“1,000円で株主”をキャッチフレーズに、誰でも簡単にスマートフォンを3タップし、金額指定の1,000円から株式を売買できるスマホ專業の証券会社。 ・誰もが銀行に預金をするような感覚で株式投資をする社会の実現に向けて“株を、みんなの当たり前”を掲げ、サービスを提供。
証券取引スマホアプリの特長	<ul style="list-style-type: none"> ・24時間365日いつでも取引可能、ポートフォリオをなぞるだけで売買等、スマートフォンで株式取引をする際の使いやすさを徹底的に追求している点 ※日本株の取引時間は営業日9:00~14:59
利用者の特長	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い年齢層、特に20代から30代の投資未経験者が多い

2. 投資内容

投資日	平成30年3月23日
投資額	2億円
投資形態	第三者割当増資の引受

【本件に関するお問い合わせ先】

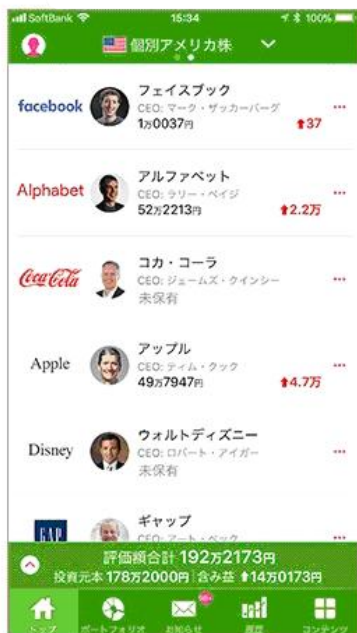
法人営業部 コーポレートベンチャーキャピタル 外室 ^{うえむら}上村、^{まつしま}松嶋、^{そねじま}副島 TEL 0742-27-1670

【One Tap BUYのサービス】

One Tap BUY 日本株



One Tap BUY 米国株



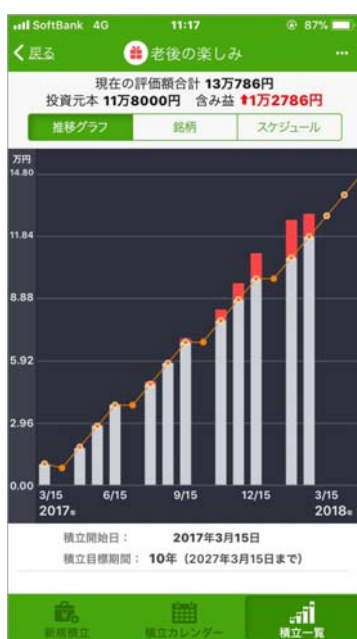
まるごと日本株



積み株

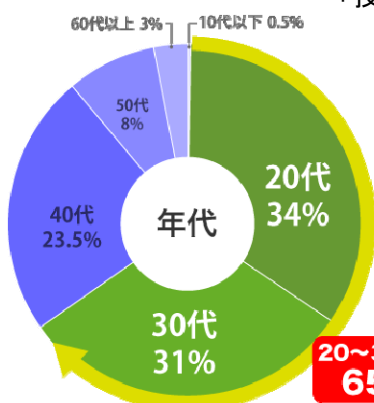


まるごと米国株

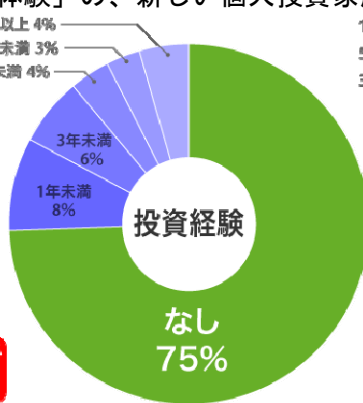


【One Tap BUYユーザー属性 (2018年2月末現在)】

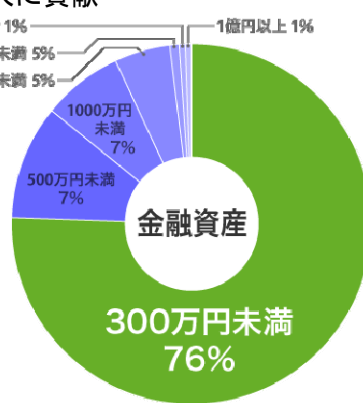
—「投資初体験」の、新しい個人投資家層拡大に貢献—



ユーザーの約65%が20~30代



ユーザーの約75%が投資経験なし



ユーザーの約75%が金融資産300万円以下